



八木北ふれあい

令和元年10月1日
流山市立八木北小学校
04-7152-4604
第6号

校長 平田 義高

「1円で得られるもの」

「校長先生、交番から電話が入っています。」
先週の朝のことです。電話に出てみると本校の3年生がお金を拾って初石交番に届けたのだそうです。書類を書く関係で、学校に遅れるのでは、と心配した警察官の方が電話をしてくださったのです。
「ご連絡ありがとうございます。」丁重にお礼を言ったあとに、交番に向かいました。遅くなると一人になってしまう可能性があったからです。(担任はその日出張でした。)幸いなことに、思ったより早く通学路の途中で会うことができました。しっかりとした挨拶の後、お金を拾った場所などについて教えてくれました。まだ他の子どもたちが通学していたので、私はそのまま交番に行きました。対応してくださった警察官の方は、大変やさしく明るい方でした。電話のお礼と日頃の見守りのお礼をして、学校に戻りました。
拾って届けた金額は「1円」でした。たったの1円です。見過ごせば、そのままにできたことなのかもしれません。でも、この子は拾って届けたのです。拾ったこと、届けようと思ったこと、交番に届けたこと、そこでのやりとりで感じたこと… 今、1円では何も買えません。しかし、この心優しい女の子は、1円で大きなものを得たように思います。ほっこりと心が温まる一件でした。

名月をとってくれろと泣く子かな 小林一茶

名月を取ってくれとわが子が泣いてねだる。それにこたえてやれない親のじれったさと、子どものかわいらしさがうかがえます。
季語：名月(秋)「くれろ」は、…してほしい、の意味。

さて、この俳句は、流山に大変ゆかりのある小林一茶の中でも大変有名な俳句の一つです。子を思う親の気持ちが伝わってきます。
以前、幼稚園の園長先生といろいろと話す機会がありました。「両親で子どもを育てていこうとする気持ちの高まり」や「叱ることと怒って甘やかすことの違い」が話題となりました。
前者については説明するまでもないことですが、今の保護者の方は、躰や家事の役割分担をしていくことに対する意識が昭和の時代では考えられなかったくらい格段に高まっているそうです。小学校でも同様に感じます。後者の「怒るけど、甘やかすこと」とは次のようなことです。

「お弁当は、自分で出さなさいと言ったでしょ」「洗濯物は自分で洗濯カゴに入れなさい」・・・「また出してない」「ダメじゃない」「何度言ったらわかるの」「次からは言われなくても…」・・・そう言いながら、後始末をしまっている。これは、怒っているけど甘やかしていることとなり、叱っていない、つまり、躰(しつけ)にはなっていないこととなります。
小学校や幼稚園でいえば指導、家庭でいえば躰となり、指導や躰には「厳しさが重要です。」とおっしゃっていました。私も同感です。これは今も昔も一緒です。気をつけていかななくてはならないことだと思います。

では、「厳しさ」とは何でしょう。辞書には、厳格で少しのゆるみも許さないさま。厳重である。いかげんな対処が許されないさま。困難が多くて、大変なさま。など出ています。いろいろな考え方があられるかもしれませんが、私は「ゆずらないこと」ではないかと考えています。だめなものはだめ、判断の基準を揺るがせないこと、筋を貫き通すことだと思います。

上記の例でいえば、時間のかかる躰だとは思いますが、「自分でできること、させること」をゆずらないことではないでしょうか。

学習サポート教員(古山直子・工藤幸子)・算数指導員(鹿田みちよ)

八木北小学校では、個別のニーズに応えるため、マンツーマン学習や算数の授業で学習サポートを行っています。誰にでも苦手な事がある中で、子ども達が自らの課題を認識・克服し自立していけるよう日々サポートに取り組んでいます。今後も子ども達一人ひとりの状態を把握しながら、進んで意欲的に学習に取り組み、基礎学力を向上できるように努めていきます。



3校応援メッセージ交換



4年校外学習



1年校外学習

銀行引き落とし日〔7日(月)〕

10月1日からの消費税率引き上げに伴い、銀行手数料も110円となります。給食費、PTA会費、積み立て費等の引き落としの際にご注意ください。

台風被災地支援義援金(八木北小72,049円)

たくさんの方々からご賛同いただき、ありがとうございました。

流山市科学作品展

今年も子ども達が夏休みに作った科学作品には、工夫を凝らした力作がありました。中でも優秀な作品は流山市科学作品展に出品し、たくさんの作品が入賞しましたのでご紹介いたします。

銀賞

【科学論文の部】

- (1年)「まっくろであかいつぶつぶのとげとげむしはだあれ？」松井葵
- (1年)「かいこ大けんきゅう」岩田茉莉
- (1年)「はなややさいをそだてよう」大森柚姫

【工夫工作の部】

- (1年)「メリーゴーランド」前田優季奈
- (2年)「風はなぜふくのか？」永田寛
- (6年)「環境依存型ライフゲーム」永田拓郎

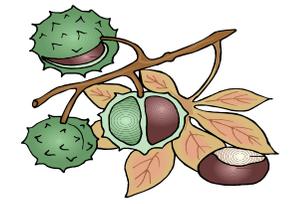
入選

【科学論文の部】

- (1年) 植草峻希 中川凜
- (2年) 川島汐織 北條志織 神谷晃希 加藤倫
- (3年) 宮田悠之介 藤原実 高橋梨愛 鵜飼理市 小原奈桜 村瀬りら
- (4年) 斎藤凜 山田佳凜
- (5年) 藤原豊 伊藤楓 庄司桜子 遠藤かれん
- (6年) 井上弦月 重山鈴乃 須賀颯太 青柳太己

【工夫工作の部】

- (1年) 小笠原崇太 椎名奏 齋藤瑠 横尾桃次朗
- (2年) 柏木莉璃 高橋ひより 合田茉莉
- (3年) 石原央祐 庄司遼太郎 木原綾介 武藤舜
- (4年) 池戸光 岡田桃花 石渡愛衣 横尾梅吉
- (5年) 古山雄翔 戸谷友亮
- (6年) 藤原葵 大河戸洋平



読書感想文コンクール

夏休みに子ども達が書いた読書感想文の市内コンクールが行われました。出品された学校代表の子ども達を紹介します。

- 優秀賞 (2年) 廣瀬七海 (2年) 今田三咲喜 (3年) 木原綾介
(4年) 中島蓮 (5年) 神戸美伶 (6年) 稲垣百音

